

## 第40回村民スポーツフェスティバル

# ふらばーるバレーボール競技開催要項

- 1 **チーム構成** (1) 1チーム5人以上7人以下で構成し、選手全員をローテーションの対象とする。  
(2) 競技は5人で行われるが、競技中コート内には常に次の規定の競技者が存在しなければならない。  
**常に女性が1人以上コート上にいなければならない。**  
(3) 選手の年齢の基準日は、令和7年4月1日とする。  
**中学生以上とする。**
- 2 **参加資格** (1) 木島平村に居住している者とし、分館単位のチームとする。  
ただし、村出身者の出場は認める。
- 3 **競技規則** (1) 村民スポーツフェスティバルふらばーるバレーボール競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
- 4 **試合方法** (1) 予選リーグの後、決勝トーナメント戦を行う。  
(2) チーム数によりブロック制を設ける。  
(3) 試合は、追い込み方式とする。  
(4) 試合は、1セット15点、3セットマッチ、2セット先取とする。デュース有りだが、17点までとする。  
(5) 順位は、①勝数、②セット率（得セット数／総セット数）、③ポイント率（取得点／取失総得点）で決定する。ポイント率が同じ場合は、1セット先取制で、勝負を決定する。
- 5 **申し合せ事項** (1) 受付7時40分～ 開会式8時～ 競技開始8時30分～  
(2) 審判は、各チームより最低5人必ず出すこと。ただし出場チーム数により変更する場合もある。  
(3) 競技中は、時計・ネックレス・イヤリング等を身につけてはいけない。  
(4) 1試合には登録選手が必ず全員出場すること。  
(5) ゼッケンは、各チームで用意しナンバーを付ける。  
(6) 予選敗退のチーム同士の交流戦は、希望するチームの申し出により事務局で当日組合せをする。
- 6 **その他** (1) **主将会議及び審判講習会は行いません。**  
(2) 各チームの練習日は2回程度とし、チーム代表者に配布します。練習期間は6月9日（月）～13日（金）まで、時間は午後8時から9時45分までです。  
(3) 練習終了後はネットの片付け、ボールの空気抜き、清掃を励行してください。  
(4) 体育館では、上履き用の運動靴を使用して下さい。  
(5) 申し合わせ事項が変更される場合があります。

# ふらばーるバレーボール競技規則

木島平村ローカルルール

## 1. コート

コートは13.4m×6.1mのバドミントンダブルス用コートとします。

## 2. 支柱・ネット

支柱及びネットはソフトバレーボール用とし、その高さは2mとします。

## 3. ボール

ボールは「ふらばーる」を使用しその大きさは直径50cmとします。

## 4. チーム

1チームを5人以上7人以下で構成し、参加者全てをローテーションの対象とします。  
ただし、競技者はコート内の5人とし、常に女性が1人以上いなければならないこととします。

## 5. 競技方法

①競技は15点先取の2セット先取マッチとし、得点はラリーポイント制とします。

ただし、デュースの場合は2点勝ち越したまたは17点を先取したチームをそのセットの勝者とする。

②主将は「ジャンケン」によりサーブかコートを選択します。

③サービスの時、2チームの競技者は各々のコートに次のとおり位置する。

(1) ネットに平行して右から前衛右、前衛左、中衛、後衛右、後衛左とする。

他の参加者は前衛左のコート外1mの所に順次位置する。

(2) 前衛は中衛よりネット寄りに、後衛はバックライン寄りに位置する。また、前後衛の右は中衛より右に、前後衛の左は中衛より左に位置する。

④サービスの直後には、コート内5人の競技者はコート内を自由に行動することができる。

⑤サービスは中衛者がコート中央ラインをどちらかの足で踏みサービスラインより後方でアンダーハンドサーブで打ちその回数は1回とします。ネットに触れて相手コートに入った場合は、相手の得点になります。

⑥ 試合の流れは次のとおりとする。

(1) サーブレシーブは、ボールが床につく前にレシーブし、2回または3回で相手コートに返します。(サーブを直接返した場合は失点です。)相手コートから返ったボールは、必ずワンバウンド後にレシーブをします。ただし、ワンバウンドしたボールがネットに触れた時は、ネットを離れて床につく前にレシーブをします。

- (2) 相手コートに返す場合は、必ず異なるプレーヤーで行うこととします。  
ただし、3回目にボールがネットに触れて自分のコートに返ってきた時に限り、あと1回のプレー（誰でも）が許されます。
- (3) サーブ権を得たチームは、直ちに時計と同じ方向へ1つずつ移動（ローテーション）を行います。  
ローテーションによりコート上から女性の選手がいなくなってしまう場合に限り、コート内の選手のみでローテーションをすることができる。

- ⑦ プレー中は、ウエストより上の上半身のどこでもボールを打ってもよい。  
ボールは同時であれば、2ヶ所以上に当たってもよいが、静止しないで明確に跳ね返らなければならない。
- ⑧ サーバーは、主審の笛吹き後直ちにサービスを行わなくてはならない。
- ⑨ 監督または主将は、1セット1回（30秒）のタイムアウトをとることができる。

## 6. 反則

タッチネット、オーバーネット、ドリブル、ホールディング等はとりますが、特にアンダーハンドパスについては、制限しない。



